

(2) 指定成分等含有食品の健康被害情報について

厚生労働省 健康・生活衛生局
食品監視安全課 食品健康被害情報管理室

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和7年5月1日～令和7年5月31日)

【1. 指定成分等含有食品による健康被害報告件数(月別・性別)(単位:人)】

含有する指定成分等	(製品数)	5月			累計
		男性	女性	不明	
コレウス・フォルスコリー	(4)	0	5	1	6
ドオウレン	(0)	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	(2)	0	2	0	2
ブラックコホシュ	(0)	0	0	0	0
合計	(6)	0	7	1	8

【2. 年齢(単位:人)】

含有する指定成分等	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	0	0	0	1	2	1	1	0	0	1	6
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	1	3	1	1	0	0	2	8

【3. 主な症状(多い順)(単位:件)】

※複数回答あり

コレウス・フォルスコリー	プエラリア・ミリフィカ
下痢	頭痛
かゆみ・発疹	その他
頭痛	
腹痛	
吐気・嘔吐	
その他	

※その他の内容: 【コレウス・フォルスコリー】胸やけ 【プエラリア・ミリフィカ】身体がポカポカする

【4. 重篤度(単位:人)】

含有する指定成分等	軽微	軽度	中等度以上	死亡	未回答・不明	累計
コレウス・フォルスコリー	6	0	0	0	0	6
ドオウレン	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	2	0	0	0	0	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0	0
合計	8	0	0	0	0	8

(参考) 軽微: 摂取者が、医療機関を受診していない場合、
軽度: 摂取者が、医療機関において外来治療を要した場合

中等度以上: 摂取者が、医療機関において入院治療を受けた場合
死亡: 摂取者が、死亡した場合

【5. 他のいわゆる「健康食品」の摂取状況/医薬品の摂取状況(単位:人)】

含有する指定成分等	他のいわゆる「健康食品」の摂取状況			医薬品の摂取状況			累計
	あり	なし	不明	あり	なし	不明	
コレウス・フォルスコリー	1	1	4	1	1	4	6
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	1	0	1	0	1	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	5	1	2	5	8

【参考】指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和2年6月1日～令和6年12月31日)

【指定成分等含有食品による健康被害報告件数(年次別)】

含有する指定成分等	令和2年 ※6月1日～	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
コレウス・フォルスコリー	106	121	87	69	73
ドオウレン	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	16	14	19	6	9
ブラックコホシュ	70	49	10	0	11
プエラリア・ミリフィカ +ブラックコホシュ	6	6	17	7	0
合計	198	190	133	82	93

(※令和2年6月から制度施行)

注：製品の販売数量については把握していない

【主な症状】

含有する指定成分等	主な症状
コレウス・フォルスコリー	下痢(軟便を含む)、腹痛、かゆみ・発疹、 検査値の異常(肝機能)、便秘、頭痛 等
ドオウレン	健康被害報告なし
プエラリア・ミリフィカ	不正性器出血、月経不順、かゆみ・発疹、 胸の張り、腹痛 等
ブラックコホシュ	胃痛(胃の不快感を含む)、かゆみ・発疹、月経不順、 検査値の異常(肝機能)、頭痛 等
プエラリア・ミリフィカ +ブラックコホシュ	不正性器出血、月経不順、かゆみ・発疹、腹痛 等